

ウッディエイジ（木材の研究と普及）1994年総目次

★対談など

- 年頭のあいさつ 6. 1
- カラマツ材の流通，加工から製品開発まで 6. 1
- 応用範囲の広い木材の蒸煮処理技術 6. 2
- 地球環境問題と木材（その1） 6. 3
- 地球環境問題と木材（その2） 6. 4
- 地球環境問題と木材（その3） 6. 5
- 環境に優しいサニーウッドハイコン 6. 6
 - 理想の木材を目指して—
- メルヘン・木の世界へのいざない 6. 7
- フィトンチッドの効用(1) 6. 8
 - 快適ノ森林浴の秘密を探る—
- フィトンチッドの効用(2) 6. 9
 - 多機能な樹木の精油成分—
- 針葉樹材の乾燥が大きく変わった 6. 10
 - 乾燥コスト50%ダウンを達成—
- 躍進を続ける留辺蘂木工 6. 11
 - 「林産技術交流プラザ」木を活かす地域の実践例から—
- アルコール倶楽部創立2周年記念講演 6. 12

『石たち』（その1）

- 石材加工から石の文化創設，博石館・ピラミッド・コロシウム経営—

★特集

- きのこセンター 5月
 - ・「きのこセンター」の開設にあたって
 - ・きのこ施設ができるまで
 - ・ここまで来た北海道のきのこ生産
 - ・きのこ産業，その発展への道すじ
 - ・食用きのこの栽培を科学する生産技術科
 - ・新しい品種の創出に夢を託す品種開発科
 - ・こんな技術相談がありました
 - ・主な施設・機器の紹介
- 「林産技術交流プラザ」 11月
 - ・「林産技術交流プラザ」特集号を発行

するにあたって

- ・地球環境保全時代における木材利用
- ・カラマツ・トドマツ造林木の材質と，今・話題の製品開発事例
- ・カラマツ材を用いたエクステリア関連製品の開発

★総説

- 木粉をつくる 1月
 - 目皿付き衝撃型粉碎機の処理能力と正しいモータ馬力の選定について—
- ササの効用（その1） 2月
 - ササ多糖体は病気に対する抵抗力を高める—
- 最近の木質ボードの動向から見た間伐木利用の可能性(2) 3月
- ササの効用（その2） 3月
 - ササ成分でお腹の調子よくなる—
- 間伐材が油吸着材に変身 7月

★研究の解説・紹介

- 食用キノコ廃培地の堆肥化について 1月
- 木炭の遠赤外線の利用 2月
- 針葉樹化粧合板の製造 2月
- カラマツドアのデザイン開発 3月
- ツイン帯のご盤で多角柱をつくる 4月
- ポプラ材でベンチを作る 4月
- 食塩を用いてトリコデルマ防除は可能か 4月
 - シイタケ菌床の害菌防除の試み—
- ラワンに代わる有望な熱帯林造林木 7月
- 除湿式乾燥装置による針葉樹構造用材の乾燥 8月
- 異業種交流によるエクステリアウッドの製品開発(1) 9月
 - バス待合所—
- 「製材の材積歩留まり」を動かしている 9月
 - 基本的な要因は何か？

- 針葉樹コンクリート型枠用合板について 10月
- 間伐材, 工場残廃材, 樹皮等を原料とした木炭粉の土壌改良資材としての利用(1)
—主に道立農業試験場との共同研究から—
- 構造用集成材ラミナの生産 12月

★林産試情報 (林産試験場報の紹介)

- 非定常状態での木材の水分吸着過程の定式化 1月
- トドマツ人工林からの径級別素材出材予測システム 1月
- トドマツおよびヨーロッパトウヒ人工林材の材質 1月
- 食用菌廃培地の土壌改良材としての利用 (第1報) 1月
—土壌改良材としての原料特性—
- 床素材の寸度安定化技術の検討 3月
—熱板乾燥材と熱気乾燥材の吸放湿特性—
- 食用菌廃培地の土壌改良材としての利用 (第2報) 3月
—実用化規模での堆肥化試験—
- 木炭の遠赤外線の利用 3月
- 針葉樹化粧合板の製造 3月
- 食用菌培地から分離した *Trichoderma* 代謝産物の木材腐朽菌に対する抗菌活性 5月
- カラマツ丸太およびたいこ挽材の実大曲げ性能 (第3報) 5月
- 食塩水によるシイタケ菌糸の害菌防除 —トリコデルマ防除の予備的検討— 5月
- 統計にみる製材歩留まりの推移とその変動要因 5月
—北海道における針葉樹・カラマツ・広葉樹別の検討—
- マカンバの熱板乾燥試験 9月
- ナラタケ属の根状菌糸束形成に対するニンジンの効果 9月
- 木製防火ドアの遮炎・遮熱性能 (第1報) 9月
- 連続釘式インサイジングマシンの開発 9月
- 割箸自動選別装置の開発 11月
- 樹皮抽出物の抗菌活性 11月

- 構造用集成材ラミナ製造試験 11月
- 打撃音によるヤング係数を用いた集成材用原木の選別 11月

★技術のおたずねにこたえて

- 林産試験場の技術相談の窓口は? 1月
- ログハウスに使う丸太材について 3月
- 種菌の入手方法は? 5月
- ササから採れるオリゴ糖について 8月

★内外の話題

- 構造用材の強度区分 1月
- 木材の透明化 2月
- ノウタケ担胞子の形態とアレルギー性 3月
- 生産性優先の小径木利用 4月
- モミ材の水中貯木, 蒸煮, 刺傷処理効果 4月
- 木材抽出物の抗菌性 5月
- 超音波による木材腐朽の検出 5月
- 蒸煮による材色の向上 6月
- ソ連崩壊後の木材化学の現状 6月
- 新しい熱処理による木材の性能改善 6月
- 古建築材の材質 7月
- 廃木材と樹皮から圧縮燃料の製造 7月
- 新しい熱処理による木材の性能改善 7月
- ナラ材の乾燥変色 9月
- 接着と塗装の環境問題 9月
- 火災による木材表面の活性化処理 10月
- 屋外用水性塗料の性能 10月
- 塗膜の乾燥方法 11月
- 進歩が続く木工機械の自動化 11月

★行政の窓

- 平成6年度北海道林産関係主要施策の概要 9月
- 平成5年度北海道木材需給実績について 10月
- 間伐材利用拡大施設整備促進事業について 11月
- 道内の木炭・粉炭・木酢液の生産状況について (平成5年) 12月

★木材価格の動き

- 木材価格の動き 4, 10月
- カラマツ材の価格の動き 4, 10月

★その他

- 年頭のあいさつ 1月
- 一あらたな需要創出をめざして—
- 平成6年度 林産試験場の試験研究のあらまし 6月
- パプアニューギニアでの2年間

(その1~3)

- 6, 7, 8月
- 太平洋岸北西部における伐採制限がもたらす東部産広葉樹の需要予測 6月
- 愚感随想 6, 7, 8, 9, 11月
- 林産業界は「林産試験場の技術支援」に対して、どの程度の期待を寄せているか!? 8月
- 林産試験場の開発技術を上手に使うために—使用可能な特許と申し込み手続き— 10月
- 林産試験場の普及事業と技術支援制度 10月

（以下は表紙裏の目録本文の抜粋）

この目録は、本誌に掲載された記事の目録であり、各記事のページ番号を示しています。また、各記事の執筆者の氏名も記載されています。

目録本文の抜粋は、以下の通りです。

1. 年頭のあいさつ (1月) — 〇〇〇〇

2. 平成6年度 林産試験場の試験研究のあらまし (6月) — 〇〇〇〇

3. パプアニューギニアでの2年間 (その1~3) — 〇〇〇〇

4. 太平洋岸北西部における伐採制限がもたらす東部産広葉樹の需要予測 (6月) — 〇〇〇〇

5. 愚感随想 (6, 7, 8, 9, 11月) — 〇〇〇〇

6. 林産業界は「林産試験場の技術支援」に対して、どの程度の期待を寄せているか!? (8月) — 〇〇〇〇

7. 林産試験場の開発技術を上手に使うために—使用可能な特許と申し込み手続き— (10月) — 〇〇〇〇

8. 林産試験場の普及事業と技術支援制度 (10月) — 〇〇〇〇

ゼトエントセウ

支那と実験の林本

〒1000 東京都千代田区千代田 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇

TEL 03-XXXX-XXXX FAX 03-XXXX-XXXX

代表取締役 〇〇〇〇

〒1000 東京都千代田区千代田 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇

TEL 03-XXXX-XXXX FAX 03-XXXX-XXXX

代表取締役 〇〇〇〇